

## 「第5回 インフラメンテナンス・シンポジウム」プログラム

- 点検・診断や補修などのインフラメンテナンスを現場で実践した事例、メンテナンスのしくみを工夫した事例、新技術の導入を図った事例など、インフラメンテナンスの特色ある取組みを共有し、産学官民の連携や住民との協働、管理者間・分野間連携などによるメンテナンスの取組みのさらなる発展・向上を目指します。

日時：2026年2月26日(木)・27日(金) 9時～18時

形式：ハイブリッド形式（発表者は原則会場に参集 / 聴講はオンライン参加・対面参加）

・対面参加は、土木学会講堂

・シンポジウム(開会式、講演会)のオンラインは zoom を利用

・未来インフラ会議 2026(In.F)、閉会式のオンラインは YouTube ライブ配信

内容：以下のとおり（時間配分）発表 12 分、質疑応答 3 分、入替準備 2 分

### 1 日目 2026 年 2 月 26 日(木)

| 時間    | 項目   | 内容                          | web 会場           |
|-------|------|-----------------------------|------------------|
| 9:00  | 開会挨拶 | 土木学会会長 池内 幸司                | 【講堂】<br>(web 講演) |
|       | 休憩   | 5 分                         |                  |
| 9:15  | 講演会① | 『技術とプロジェクト(1)-実践研究論文』 4 件   | 【講堂】             |
|       | 講演会② | 『技術とプロジェクト(2)-実践研究論文』 5 件   | AB 会議室           |
| 10:45 | 休憩   | 5 分                         |                  |
| 10:50 | 講演会③ | 『技術とプロジェクト(3)-実践研究論文』 5 件   | 【講堂】             |
|       | 講演会④ | 『 マネジメント(1) -実践研究論文』 4 件    | AB 会議室           |
| 12:20 | 昼休み  | 45 分                        |                  |
| 13:05 | 講演会⑤ | 『 マネジメント(2) -実践研究論文』 6 件    | 【講堂】             |
|       | 講演会⑥ | 『技術とプロジェクト(4)-実践研究論文』 6 件   | AB 会議室           |
| 14:50 | 休憩   | 5 分                         |                  |
| 14:55 | 講演会⑦ | 『技術とプロジェクト(5)-実践研究論文』 5 件   | 【講堂】             |
|       | 講演会⑧ | 『 担い手と体制 -実践研究論文』 5 件       | AB 会議室           |
| 16:25 | 休憩   | 20 分                        |                  |
| 16:45 | 表彰式  | 「インフラメンテナンス賞」各賞の授賞式         | 【講堂】             |
| 18:00 | 懇親会  | 対象:会場参加者(受賞者、発表者、聴講者(対面)ほか) | 【講堂】             |

◎懇親会は、会場参加者(発表者、受賞者、聴講者(対面参加)、関係者)を対象に、事前登録制で開催させていただきます。  
詳細は別途ご案内させていただきます。

### 2 日目 2026 年 2 月 27 日(金)

| 時間    | 項目            | 内容                               | web 会場           |
|-------|---------------|----------------------------------|------------------|
| 9:00  | 基調講演          | 中村 光 名古屋大学大学院工学研究科土木工学専攻 教授      | 【講堂】<br>(web 講演) |
| 9:50  | 休憩            | 10 分                             |                  |
| 10:00 | 講演会⑨          | 『技術とプロジェクト(6)-実践研究論文』 5 件        | 【講堂】             |
|       | 講演会⑩          | 『技術とプロジェクト(7)-実践研究論文』 5 件        | AB 会議室           |
| 11:30 | 休憩            | 5 分                              |                  |
| 11:35 | 講演会⑪          | 『技術とプロジェクト(8)-実践研究論文』 4 件        | 【講堂】             |
|       | 実践フォーラム①      | 『技術とプロジェクト -レポート』 4 件            | AB 会議室           |
| 12:45 | 昼休み           | 45 分                             |                  |
| 13:30 | 実践フォーラム②      | 『マネジメント・担い手と体制 -レポート』 6 件        | AB 会議室           |
| 14:55 | 休憩            | 5 分                              |                  |
| 15:00 | 未来インフラ会議 2026 | ～インフラメンテナンスから業界のメンテナンス～ In.F     | 【講堂】             |
| 17:40 | 閉会挨拶          | 三輪 準二 土木学会専務理事/インフラメンテナンス総合委員会委員 | 【講堂】             |

◎未来インフラ会議 2026 の対面参加は別途申込が必要となります。

## 講演会プログラム(1日目)

(発表 12分、質疑応答 3分、入替準備 2分)

| 2月26日(木)  |                 |                 |
|---|-----------------|-----------------|
| 講演会① 9:15~10:45   | 【オンライン会場:講堂】    | 発表者:○現地, ☆オンライン |
| テーマ: <b>技術とプロジェクト(1) -実践研究論文</b>  | 座長: 後藤幹尚        | 副座長: 鳥居良寛       |
| <p>(1) 実鋼橋桁端部の防食補修に適用した Cold Spray 技術の長期防食性の実証 847</p> <p>○ 日和 裕介(首都高技術株式会社)、下里 哲弘(琉球大学工学部工学科)、新田 健太(施工技術総合研究所)、平野秀一(首都高速道路株式会社)</p> <p>(2) 寒冷地の橋梁における劣化指数の確率分布とテイル特性に関する考察 848</p> <p>○ 須藤 敦史(東北工業大学)、兼清 泰明(関西大学)、佐藤 京(土木研究所寒地土木研究所)</p> <p>(3) カキ殻を中詰め材とした軽量土嚢を用いた復旧工法の検討 849</p> <p>重松 宏明(石川工業高等専門学校)、○山河 弘太(石川工業高等専門学校)</p> <p>(4) 脱着に優れたコンクリート製踏切舗装版の開発 851</p> <p>○ 田中 俊史(西日本旅客鉄道株式会社 鉄道本部 施設部)、本野 貴志(西日本旅客鉄道株式会社 鉄道本部 施設部)、楠田 将之(西日本旅客鉄道株式会社 鉄道本部 施設部)、高尾 賢一(日本軌道工業株式会社 大阪営業所)</p>   |                 |                 |
| 講演会② 9:15~10:45   | 【オンライン会場:AB会議室】 | 発表者:○現地, ☆オンライン |
| テーマ: <b>技術とプロジェクト(2) -実践研究論文</b>  | 座長: 藤原鉄郎        | 副座長: 林 和彦       |
| <p>(1) 塩分が残存する鋼材に適用する塩分低減剤の性能評価 858</p> <p>○ 藤川 祥汰(大伸化学株) 技術部 開発課)、水谷 健人(大伸化学株) 技術部 開発課)、坂本 達朗((公財)鉄道総合技術研究所 材料技術研究所 防振材料研究室)、小寺 健史(極東メタリコン工業株式会社)</p> <p>(2) 既存の鉄道開削トンネルの性能評価法の分析 863</p> <p>○ 西尾 昭希(金沢工業大学大学院)、木村 定雄(金沢工業大学)、大塚 努(東京地下鉄株式会社)、荻野 竹敏(元東京地下鉄株式会社)</p> <p>(3) UAVによる鉄道コンクリート構造物の全般検査の作業効率に関する検討 864</p> <p>○ 中田 悠貴((公財)鉄道総合技術研究所)、渡辺 健((公財)鉄道総合技術研究所)、松崎 晋一郎((公財)鉄道総合技術研究所)</p> <p>(4) 鉄筋腐食が生じた短支間橋梁の耐荷性能評価と耐荷力に基づく安全余裕診断の効率化 866</p> <p>○ 遠藤 心和子(富山県立大学大学院)、伊藤 始(富山県立大学)、栗橋 祐介(金沢大学)、柳田 龍平(金沢大学)</p> <p>(5) 静ひずみ計測による疲労き裂モニタリングの温度影響の低減方法に関する基礎検討 870</p> <p>○ 山口 真(西日本旅客鉄道株式会社 鉄道本部 構造技術室)、丹羽 雄一郎(西日本旅客鉄道株式会社 鉄道本部 構造技術室)、内田 純平(株式会社エイト日本技術開発 橋梁事業部 中国支社)、公門 和樹(株式会社ワイ・シー・イー 技術部)</p> |                 |                 |

講演会③ 10:50～12:20

【オンライン会場:講堂】

発表者:○現地, ☆オンライン

テーマ: **技術とプロジェクト(3)－実践研究論文**

座長: 富山和也

副座長: 藤田博樹

(1) PCT 桁橋の損傷を踏まえた性能評価と維持管理と併せた補修計画の立案 871

- 西岡 秀祐(三井共同建設コンサルタント株式会社)、代島 隆夫(三井共同建設コンサルタント株式会社)、伊吹 武人(三井共同建設コンサルタント株式会社)、別所 和希(三井共同建設コンサルタント株式会社)

(2) 非接触音響探査法を用いたコンクリート構造物に対する非破壊検査 874

- 杉本 恒美(桐蔭横浜大学・大学院工学研究科)、杉本 和子(桐蔭横浜大学・大学院工学研究科)、歌川 紀之(佐藤工業(株)・技術センター土木研究部)、黒田 千歳(佐藤工業(株)・技術センター土木研究部)

(3) 鉄筋腐食が懸念される橋梁に対する衝撃弾性波法によるレイリー波速度測定の実用性検討 876

- 岩野 聡史(リック株式会社)、後藤 幹尚(大田区)、藤森 竣平(大田区)、岩波 光保(東京科学大学)

(4) 内部目視困難な閉断面部材の腐食実態および対策の提案 877

- 井上 雅夫(NIX JAPAN 株式会社 構造部)、長山 智則(東京大学大学院工学系研究科 社会基盤学専攻)

(5) 実構造物における作業環境を考慮した剥落防止工法の性能及び耐久性に関する研究 879

- 室谷 真翔(石川工業高等専門学校 環境建設工学専攻)、津田 誠(石川工業高等専門学校教授 環境都市工学科)、上田 信二(真柄建設株式会社 土木事業本部)

講演会④ 10:50～12:20

【オンライン会場:AB 会議室】

発表者:○現地, ☆オンライン

テーマ: **マネジメント(1)－実践研究論文**

座長: 河田皓介

副座長: 小西真治

(1) コンクリート床版橋に対する活荷重たわみに基づく性能評価指標の検討 837

- 門田 峰典(北見工業大学)、大胡 拓矢(日本航空電子工業株式会社)、富岡 昭浩(日本航空電子工業株式会社)、中南 力(北見市)

(2) 冬期道路への適用を目指した改良型粒状酢酸カリウム系凍結防止剤の性能評価 844

- 門田 峰典(北見工業大学)、井上 真澄(北見工業大学)、崔 希燮(北見工業大学)、中南 力(北見市)、○名和 豊春(日本仮設株式会社)

(3) コンクリート道路橋の健全度と交通量の関係における年最低気温の影響評価 845

- 齊藤 準平(日本大学)

(4) 橋梁維持管理における自治体のマネジメント能力と建設年代分布の統合的評価 860

- 並松 沙樹(中部大学工学部都市建設工学科)

講演会⑤ 13:05～14:50

【オンライン会場:講堂】

発表者:○現地, ☆オンライン

テーマ: **マネジメント(2)－実践研究論文**

座長: 津田 誠

副座長: 玉井真一

(1) 下水道管に起因した道路陥没の予防保全に向けた一考察 861

- ☆ 原田 紹臣(京都大学大学院農学研究科)、貝戸 清之(大阪大学大学院工学研究科)

- (2) 検査データに基づく鉄道コンクリート橋りょうの適切な検査周期の検討 865
- 小山内 佳彦(東日本旅客鉄道株式会社 構造技術センター)、内田 雅人(東日本旅客鉄道株式会社 構造技術センター)、鶴澤 星一(東日本旅客鉄道株式会社 構造技術センター)、大嶋 啓(東日本旅客鉄道株式会社 構造技術センター)
- (3) 残存膨張性を有する構造物の補修事例に基づく補修工法の効果検証 867
- 上野 和広(島根大学学術研究院環境システム科学系)、岡本 貞二(株式会社岡貞組)、岡本 真人(株式会社岡貞組)、加川 順一(SG エンジニアリング株式会社)
- (4) 点検診断結果を用いた漁港施設の老朽化傾向に関する検討 868
- 宮下 泰成(東海大学大学院 工学研究科 建築土木工学専攻)、藤田 孝康(水産土木建設技術センター 調査研究部)、武田 真典(水産土木建設技術センター 調査研究部)、三上 信雄(水産土木建設技術センター 調査研究部)
- (5) 東海道新幹線(鋼橋)大規模改修とその効果 890
- 鍛冶 秀樹(関東学院大学大学院 工学研究科総合工学専攻博士後期課程(東海旅客鉄道株式会社, 元新幹線鉄道事業本部施設部 大規模改修担当課長(鋼構造))、関 雅樹(関東学院大学客員教授 理工学部土木学系(元東海旅客鉄道株式会社 新幹線鉄道事業本部長))、穴見 健吾(芝浦工業大学教授 工学部土木工学科)、北原 武嗣(関東学院大学教授 理工学部土木学系, 京都大学大学院特定教授 地球環境学)
- (6) 持続可能な横断歩道橋のマネジメント事例 888
- 藤田 博樹(富山市建設部道路構造保全対策課)、湯野 和樹(富山市建設部道路構造保全対策課)、柿木原 幸司(富山市建設部道路構造保全対策課)

講演会⑥ 13:05~14:50

【オンライン会場:AB 会議室】

発表者:○現地, ☆オンライン

テーマ: **技術とプロジェクト(4) -実践研究論文**

座 長:津野和宏

副座長:川邊翔平

- (1) 鋼繊維補強コンクリート上面増厚床版の 内部劣化検出への衝撃弾性波法の適用の検討 881
- 末光 功治(株ネクスコ東日本エンジニアリング 長野道路事務所)、岩野 聡史(リック株 技術研究所)、澤本 武博(ものづくり大学教授 機能工芸学部建設学科)、睦好 宏史(埼玉大学名誉教授)
- (2) AI 打検システムを用いた連続繊維シート補強材の再劣化検出 882
- 岩田 昌也(国立研究開発法人 産業技術総合研究所)、河西 勇二(国立研究開発法人 産業技術総合研究所)、野里 博和(国立研究開発法人 産業技術総合研究所)、大屋 貴生(国立研究開発法人 土木研究所)
- (3) 都市鉄道トンネルにおける維持管理の効率化を目的とした塩害対策フローの提案 883
- 小瀬 喜巳(東日本旅客鉄道株式会社横浜支社横浜土木設備技術センター)、細田 暁(横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院)、中川 伸行(JR 東日本コンサルタンツ株式会社技術統括本部メンテナンス技術本部防災計画部門)
- (4) 既設鋼橋の塗装塗替えに新しい長期耐久性型塗装系を適用した場合の長期耐久性評価 884
- 藤本 大輝(東海旅客鉄道株式会社 総合技術本部技術開発部)、坂本 達朗(公益財団法人鉄道総合技術研究所 材料技術研究部)、清水 悠平(大日本塗料株式会社 構造物塗料事業部)、他谷 周一(東海旅客鉄道株式会社 総合技術本部技術開発部)
- (5) 市町村管理橋梁を対象とした狭隘空間点検のためのワイヤ誘導型撮影装置の開発 885
- 片山 直道(株式会社 第一コンサルタンツ)、全 邦釘(東京大学大学院工学系研究科)、田所 良太(株式会社 第一コンサルタンツ)、中山 大翼(株式会社 第一コンサルタンツ)

(6) 鋼製フィンガージョイント榫付根部の疲労き裂の検知手法 887

- 松本 健太郎(株式会社ワイ・シー・イー)、伊須田 遼(西日本高速道路株式会社)、飼馬 弘至(西日本高速道路エンジニアリング関西株式会社)、石川 敏之(関西大学)

講演会⑦ 14:55~16:25

【オンライン会場:講堂】

発表者:○現地, ☆オンライン

テーマ: **技術とプロジェクト(5) -実践研究論文**

座長: 林 和彦

副座長: 野村泰稔

(1) ボルトレス構造の転てつ棒および控え棒の開発 889

- 佐藤 弘規(西日本旅客鉄道株式会社鉄道本部施設部施設技術室)、本野 貴志(西日本旅客鉄道株式会社鉄道本部施設部施設技術室)、楠田 将之(西日本旅客鉄道株式会社鉄道本部施設部施設技術室)

(2) オプティカルフローを用いた鋼製起伏堰の起伏時異常検知に関する基礎的検討 891

- 中野 紗希(茨城大学 工学部都市システム工学科)、美甘 大地(茨城大学大学院 理工学研究科 都市システム工学専攻)、原田 隆郎(茨城大学 大学院理工学研究科 都市システム工学専攻)

(3) クリップ型ばねを用いた注入式接着系あと施工アンカー工法の適用 892

- 山崎 彬(青木あすなる建設株式会社 技術研究所)、波田 雅也(青木あすなる建設株式会社 技術研究所)、木村 浩之(青木あすなる建設株式会社 大阪土木本店工務部)、栗屋 紘介(遠州スプリング有限公司)

(4) 360度カメラを用いた集水井工点検及び SfM 解析による 3D モデル化 893

- 藤門 裕武(日本工営株式会社 福岡支店)、松本 敏(日本工営株式会社 福岡支店)、岩佐 卓実(日本工営株式会社 札幌支店)、中市 翔也(株式会社エル・コーエイ)

(5) 鉄道線路における積雪状況の面的把握に向けた AI 画像判別システムの開発と実証 895

- 林 奈津子(東日本旅客鉄道株式会社 JR 東日本研究開発センター 防災研究所)、伊豫部 勉(東日本旅客鉄道株式会社 JR 東日本研究開発センター 防災研究所)、神谷 弘志(東日本旅客鉄道株式会社 JR 東日本研究開発センター 防災研究所)、中村 一樹(国立研究開発法人防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター)

講演会⑧ 14:55~16:25

【オンライン会場:講堂】

発表者:○現地, ☆オンライン

テーマ: **担い手と体制 -実践研究論文**

座長: 楠田将之

副座長: 後藤幹尚

(1) 地域住民による持続可能な橋梁の維持管理に関する研究 850

- 葭田 理子(石川工業高等専門学校環境建設工学専攻 1 年)、津田 誠(石川工業高等専門学校環境都市工学科)

(2) Development of Bridge Routine Inspection Check Sheet Performed by Foremen, Laborers, and Engineers in the Philippines 857

- Yandee GAMAYO(Nihon University College of Engineering)、Natsumi ISHIBASHI(Nihon University College of Engineering)、Ichiro IWAKI(Nihon University College of Engineering)

(3) 橋のセルフメンテナンスを支える ICT ツール「橋ログ」の実装事例及び展望 901

- 浅野 和香奈(アスパル・ワークス)、井林 康(長岡工業高等専門学校)、大平 龍臣(長岡工業高等専門学校)、岩城 一郎(日本大学)

(4) スマートフォンアプリを用いた打音検査実習による導入教育効果分析 911

- 山本 義幸(愛知工業大学 工学部社会基盤学科)、古木 宏和(日本工営株式会社 中央研究所 先端研究センター)、中村 吉男(愛知工業大学 工学部社会基盤学科)

(5) 非技術系職員のみが担う日常維持管理に対する客観的データに基づくEBPMの実践 880

- 木下 義昭(玉名市役所 建設部土木課)、中島 道浩(八千代エンジニアリング株式会社 技術管理本部)、横田 敏広(八千代エンジニアリング株式会社 技術管理本部)、天野 承介(八千代エンジニアリング株式会社 技術管理本部)

## 講演会プログラム(2日目)

(発表 12分、質疑応答 3分、入替準備 2分)

| 2月27日(金)  |                 |                 |
|---|-----------------|-----------------|
| 講演会⑨ 10:00~11:30  | 【オンライン会場:講堂】    | 発表者:○現地, ☆オンライン |
| テーマ: <b>技術とプロジェクト(6) -実践研究論文</b>  | 座長:小西真治         | 副座長:細谷 学        |
| (1) 新幹線土木構造物の効率的な変状データ取得手法に関する研究開発 896  |                 |                 |
| ○ 草開 俊介(東日本旅客鉄道株式会社 研究開発センター)、中村 大輔(東日本旅客鉄道株式会社 研究開発センター)、栗林 健一(東日本旅客鉄道株式会社 研究開発センター)                                   |                 |                 |
| (2) 影響線に基づくシールドトンネル構造の健全度評価に関する解析的検討 897  |                 |                 |
| ○ 原島 亮汰(東京都市大学)、関屋 英彦(東京都市大学)、吉田 郁政(東京都市大学)   |                 |                 |
| (3) 路盤上におけるアスファルト混合物の塑性変形抵抗性を評価し得る室内試験手法に関する検討 898  |                 |                 |
| ○ 牛込 連志郎(日本大学大学院工学研究科)、原田 霞(ニチレキグループ株式会社技術研究所)、齋藤 賢人(ニチレキグループ株式会社技術企画部)、前島 拓(日本大学工学部)                                   |                 |                 |
| (4) 鉄道踏切フランジウェー部における湿雪閉塞リスクの定量評価と維持管理への応用 900   |                 |                 |
| ○ 白川 龍生(北見工業大学)   |                 |                 |
| (5) 道路橋におけるドローン点検実施時のリスクと対応策 902  |                 |                 |
| ○ 新村 祐一(首都高技術株式会社)、関谷 龍都(首都高技術株式会社)、高津 惣太(首都高技術株式会社)、長内 公彦(首都高技術株式会社)   |                 |                 |
| 講演会⑩ 10:00~11:30  | 【オンライン会場:AB会議室】 | 発表者:○現地, ☆オンライン |
| テーマ: <b>技術とプロジェクト(7) -実践研究論文</b>  | 座長:岩崎 浩         | 副座長:津野和宏        |
| (1) 局所振動試験によるアスファルト混合物層の弾性係数評価手法に関する基礎的検討 903   |                 |                 |
| ○ 張 晋軒(日本大学大学院工学研究科)、PENH Otdom(Cambodia Ministry of Public Works and Transport)、前島 拓(日本大学工学部)、永塚 竜也(ニチレキグループ株式会社技術研究所) |                 |                 |
| (2) ドローンによる橋梁点検実施までの実務上の課題と改善策の提案 904   |                 |                 |
| ○ 関谷 龍都(首都高技術株式会社)、新村 祐一(首都高技術株式会社)、高津 惣太(首都高技術株式会社)、長内 公彦(首都高技術株式会社)   |                 |                 |
| (3) 低圧縮量レールガス圧接工法の開発および営業線への試験敷設 905  |                 |                 |
| ○ 伊藤 太初(公益財団法人鉄道総合技術研究所)、小納谷 優希(公益財団法人鉄道総合技術研究所)  |                 |                 |

(4) 1960年代前後のPC床版橋の調査 907

- 稗田 拓海(NiX JAPAN(株) 構造部)、米田 涼華(NiX JAPAN(株) 構造部)、中西 彩水(NiX JAPAN(株) 構造部)、井上 雅夫(NiX JAPAN(株) 構造部)

(5) 自転車通行空間における幼児同乗自転車の同乗者快適性を考慮した路面評価指標の構築 909

- 真田 拓磨(北見工業大学大学院)、富山 和也(北見工業大学)、盛 祥平(北見工業大学大学院)、吉田 昂(北見工業大学大学院)

講演会① 11:35~12:45

【オンライン会場:講堂】

発表者:○現地, ☆オンライン

テーマ: **技術とプロジェクト(8)－実践研究論文**

座長: 岩波光保

副座長: 鳥居良寛

(1) 360°カメラとウェアラブルカメラによる地方自治体の施設管理の効率化・高度化 912

- 竹内 信((公財)滋賀県建設技術センター 技術課)、曾我 愛実(滋賀県 長浜土木事務所木之本支所 道路計画課)、阪口 真奈美((公財)滋賀県建設技術センター 技術課)

(2) 機械学習を用いた栈橋の残存耐力評価における説明変数の影響検討と実栈橋での検証 914

- 宇野 州彦(五洋建設株式会社)、Charan KAMERI(五洋建設株式会社)

(3) 車両走行の全方位映像と画像のアーカイブによる道路維持管理支援システム 915

- 窪田 諭(関西大学 環境都市工学部 都市システム工学科)、大森 康平(関西大学 環境都市工学部 都市システム工学科)、竹内 直也(関西大学 環境都市工学部 都市システム工学科)

(4) 空間畳み込みフィルタによる歩道路面変状のスクリーニング効率化 916

- 盛 祥平(北見工業大学大学院 工学研究科)、富山 和也(北見工業大学教授 社会環境系)、真田 拓磨(北見工業大学大学院 工学研究科)、吉田 昂(北見工業大学大学院 工学研究科)

実践フォーラム① 11:35~12:45

【オンライン会場:AB 会議室】

発表者:○現地, ☆オンライン

テーマ: **技術とプロジェクト・マネジメント(レポート)**

座長: 津田 誠

副座長: 川邊翔平

(1) 鋼構造物に残置した250μm以下の赤錆に対する化学的除錆・防錆技術からの提案 838

- 塙 泉(アルファペイント株式会社)、○小林 哲史(アルファペイント株式会社)

(2) 地下水排除工における新たな集排水管と敷設専用機の開発 894

- 森 治郎(アイレック技建株式会社)、○合馬 千華(アイレック技建株式会社)、上野 翔大(株式会社スティールド)、市瀬 正明(株式会社スティールド)

(3) 振動モニタリングを活用した橋梁上部工の健全性管理への試み 906

- 中野 主久(能美防災株式会社 研究開発センター 先進技術研究室)、遠藤 義英(能美防災株式会社 研究開発センター 先進技術研究室)、山岸 貴俊(能美防災株式会社 研究開発センター)、後藤 幹尚(大田区 都市基盤整備部 都市基盤管理課)、

(4) 鋼橋の腐食と疲労き裂に対応した予防保全型メンテナンスの実践 908

- 山田 翔平(ヤマダインフラテクノス(株))、○鶴田 元彦(ヤマダインフラテクノス(株))、山田 雄大(ヤマダインフラテクノス(株))

テーマ: マネジメント・担い手と体制(レポート)

座長: 阿部雅人

副座長: 富山和也

(1) 設計・施工一括発注方式の採用による鋼橋補修工事の迅速な実施方策の提案 846

- 澤田 雅之(技術士協同組合 理事)、鶴巻 広一(技術士協同組合 理事)、高堂 彰二(技術士協同組合 理事)、藤田 泰正(技術士協同組合 理事)

(2) 鉄道災害調査隊の支援活動及び地域鉄道への技術支援 875

- 青柳 広樹(鉄道・運輸機構 鉄道企画調査部鉄道総合支援課)、橋本 浩史(鉄道・運輸機構 鉄道企画調査部鉄道総合支援課)、石島 修祐(鉄道・運輸機構 鉄道企画調査部鉄道総合支援課)

(3) デジタルツインと GIS の連携による地方自治体インフラマネジメント合理化の検討 913

- 渡邊 祥庸(群馬工業高等専門学校 環境都市工学科)、浜崎 進(藤岡市都市建設部)、高見澤 拓哉(CalTa 株式会社)、井口 重信(CalTa 株式会社)

(4) 「人の群マネ」の実践を通じた行政エンジニアの連携とエンパワーメントへの挑戦 862

- 木下 義昭(玉名市役所 建設部土木課)、松永 昭吾(横浜国立大学 元気なインフラ研究所 所長)、宮川 洋一(愛知県 西三河建設事務所 道路整備課)、中越 亮太(山口県 土木建築部 技術管理課)

(5) ウシワカ・プロジェクト ～インフラ保全の重要性の発信～ 872

- 山田 翔平(ウシワカ製作委員会)、後藤 洋平(ウシワカ製作委員会)、○深谷 亘(ウシワカ製作委員会)、名倉 靖人(株式会社 GENTO)

(6) 日本の未来と向き合う覚悟 ～ベトナムでの事業展開～ 873【オンライン発表】

- ☆ 山田 翔平((一社)日本鋼構造物循環式ブラスト技術協会)、山田 康昭(ヤマダインフラテクノス株式会社)、LƯƠNG TRƯỜNG NAM(CÔNG TY CỔ PHẦN JVNET)